

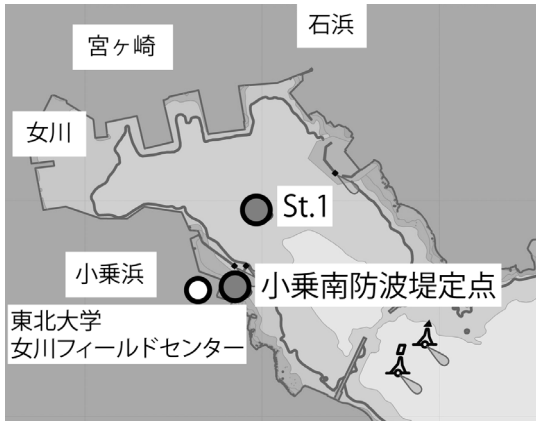
週刊 女川湾海況速報 (No.10)

発行：東北大学女川フィールドセンター

東北大学マリンサイエンス復興支援室

9 月 18 日から 21 日の小乗南防波堤定点と St.1 の海洋観測情報

観測点



小乗南防波堤定点の結果

①水温・塩分：水温は全層で下降傾向、特に表層（0m）で顕著。塩分は 19 日から全層で上昇。外洋水の影響と推定。

水深 [m]	9月18日 (火)	9月19日 (水)	9月20日 (木)	9月21日 (金)
0	26.0 (33.3)	25.2 (33.8)	24.2 (33.8)	23.2 (33.3)
5	24.0 (33.7)	22.4 (33.9)	22.2 (33.9)	23.3 (33.8)

水温の単位は℃。カッコ内の塩分の単位はパーミル（千分率）。1 パーミル = 1PSU（実用塩分単位）。

②濁度：外洋水の侵入とともに、19 日を中心に下層（3m 以深）で顕著な上昇。

水深 [m]	9月18日 (火)	9月19日 (水)	9月20日 (木)	9月21日 (金)
0	0.7	0.7	0.6	0.6
5	1.8	4.3	3.6	0.6

（単位は FTU）

③溶存酸素：先週と比べ、下降傾向、6～7mg/l 台を維持。

水深 [m]	9月18日 (火)	9月19日 (水)	9月20日 (木)	9月21日 (金)
0	7.0	6.8	6.7	6.8
5	6.8	6.1	6.7	6.9

単位は mg/l。水産用水基準（水産動植物が正常に生息および繁殖ができる値）：4.3mg/l 以上。

St.1 の結果

水温は水深とともに下降。塩分は 33.8～34.1 パーミルで、鉛直的にほぼ一様。濁度は水深とともに上昇。溶存酸素は 6.7～7.6mg/l、水深 5m で極大。

9 月 20 日

水深 [m]	水温 [℃]	塩分 [パーミル]	濁度 [FTU]	溶存酸素 [mg/l]
0	23.8	33.8	0.7	6.7
5	22.4	33.9	0.8	7.0
10	20.5	34.0	1.0	6.8
15	19.1	34.1	1.1	7.4
20	18.7	34.1	1.4	7.6

本データの利用については、東北大学マリンサイエンス復興支援室

Tel.: 022-717-8827

Fax: 022-717-8828

E-mail:

agr-marin@bureau.tohoku.ac.jp

までお問い合わせください。